

洛北ブロック

2017 年ブロック計画

<ブロック長期計画>

2017 年 4 月 1 日改定

- ①キリストを中心とした祈りと交わりの共同体を目指します。
- ②信徒、特に若年・壮年層の生涯養成、奉仕職の養成、青少年の信仰養成と信仰の継承に取り組めます。
- ③共同宣教司牧を通して、信徒、修道者、司祭と交わりを深め、協働します。
- ④地域社会と連帯し、それぞれの生活の場でキリストの証人となり福音宣教に努めます。
- ⑤京都南部地区適正配置－4ブロックの小教区統合計画－に向けて、2016 年からの 5 年間、ブロック・小教区において話し合い、識別の場をもっていきます。
- ⑥高齢者のためにやさしい共同体を目指します。また教会員の高齢化を見据えて、教会運営について考えていきます。

<2017 年ブロック短期計画>

- ①いつくしみの特別聖年を終えて、各々が生活の場で神のいつくしみを体験し、神のいつくしみに出会っていることを意識化し、味わい、深めていくことができるように、教会におけるあらゆる企画を神のいつくしみの体験へと方向付けをします。
- ②主における交わりとブロックの交流を深めるために、ブロック大会、ブロック巡礼を企画します。また、各小教区における活動を共有し、お互いに企画、協力していくことができるようにしていきます。
- ③小教区の枠組みを超えて参加可能な黙想会、信仰入門講座、聖書通読講座、典礼研修会、分かち合いなどの一覧表を作成します。特に、四旬節の黙想会は、ブロック大会のテーマを取り上げ、テーマごとの講話と黙想、分かち合いを行い、ブロック大会の準備とします。
- ④ブロックで協力して、夏期教会学校、教会学校新年会、初聖体・堅信準備クラス、中高生会を企画・開催し、青少年の信仰教育に取り組めます。また、西陣教会内の望洋庵と連携していきます。
- ⑤地域社会と地域の諸団体と連帯し、地震の被災地と連帯するためのバザー、フリーマーケット、コンサート、祈りの集いを開催します。また、地域の諸団体を招き、体験談を聞き、それをもとに分かち合いをします。
 - 衣笠・北白川教会 バザー：震災被災者のため
 - 小山教会 バザー：夜回りの会支援
 - 高野教会 フリーマーケット：地域社会福祉協議会との協催企画
 - 高野教会 被災地支援グループのチャリティコンサートへの後援
 - 衣笠教会 コンサート：地域の人々との連帯のため
 - 小山教会 祈りの集い：震災被災者のため
 - 衣笠教会 分かち合い集会：障がい者、マックの体験談を聞く会
 - 西陣教会 地域の諸団体の受け入れ(外部団体施設利用、学童保育などに場所を提供)
- ⑥京都南部地区適正配置－4ブロックの小教区統合計画－を念頭において、各小教区における話し合い、分かち合いを行っていきます。その内容をブロックにおいて分かち合い共有します。